

【360度全景撮影】スタンド型ドライブレコーダー

特徴

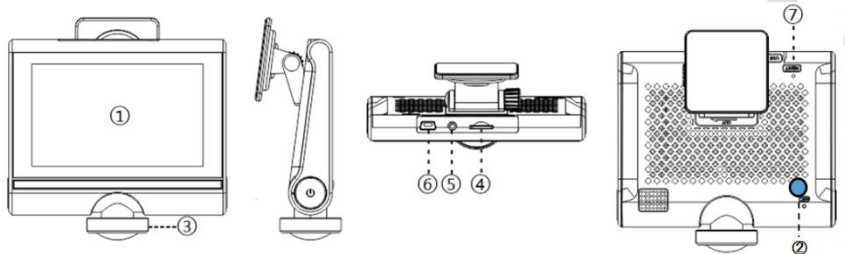
◎ 360度全景撮影 ◎ タッチパネル操作 ◎ 4つの表示方式
◎ 高画質3Mピクセル ◎ 4インチ大型LCD ◎ 駐車監視
◎ 自動録画 ◎ バックカメラ（オプション）

使用する前にお読み下さい。

-  **使用上の注意。**
- ・ご使用前には「使用上の注意」をよく読み、ご使用ください。
 - ・異常現象(煙、異音、異臭など)が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元まで連絡下さい。
 - ・必ず事前に試し撮りをして画像を確認ください。
 - ・撮影データの取り扱いに関してはお客様で管理してください。
 - ・撮影データに関しては一切の責任を負いかねます。他者の著作権、肖像権等を侵害しない範囲で使用ください。
 - ・カーシガー電源又は車のバッテリーを常時使用して動作する仕様となっています。
 - ・エアバック等の動作の妨げにならないように設置、配線して下さい。
 - ・急激な明るさの変化は録画品質が一時的に落ちます。
 - ・ラジオやカーナビなど他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変えてみて下さい。
 - ・機器の動作が異常な場合は、リセット操作を行ってください。
 - ・この機器の保証は国内に限り有効です。
-  **機器を開けたり、製品を改造しないで下さい。**
- ・お客様による分解、修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
 - ・異物、油滴、洗剤、液体を入れないで下さい。
 - ・火災や感電、故障の原因となります。
 - ・機器を落としたり強い衝撃を与えないで下さい。
 - ・電源ケーブルはきちんと差し込んでご使用ください。電源コネクタや端子の汚れ、挿入後のねじれ、不十分な差込は感電や火災の原因になります。
 - ・不安定な場所に設置すると落下してけがの原因となることがあります。走行前に確実に車体へ取付けてご使用ください。
-  **下記のような場所ではご使用にならないでください。
火災、故障の原因となります。**
- ・油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。
 - ・可燃性ガスのある環境。炎天下、高温な環境。
 - ・本機器は防塵、防水仕様ではありません。

1. 準備

1) 各部の名前



①大型LCD ②電源ボタン ③レンズ ④マイクロSDカード
⑤バックカメラ接続ポート ⑥USB口 ⑦リセット

2) 取付方法
＜本体＞
スタンドを本体に取り付け、吸盤が吸着しやすいようにガラス面を拭いて油分や埃を落とした後、吸着して下さい。設置場所はフロントガラスの上部20%の部分に張り付けて下さい。運転を妨げる場所に設置すると道路運送車両法に違反するおそれがあります。

＜バックカメラ＞（バックカメラ付き製品に付属）
バックカメラは付属のビスと両面テープで車体又は後方室内に取り付け下さい。ケーブルは本体の接続ポートに接続下さい。

＜レンズ方向調節＞
電源を入れた後、主カメラ及びバックカメラの方向を調節ください。

3) マイクロ SD カードの挿入
マイクロ SD カードスロットに、マイクロSDカードの端子を裏面（金属端子が裏側）に向け挿入してください。SD カードの取出しは再度カードを押すと出てきます。
マイクロSDカードを最初に使用する場合はフォーマット処理を行って下さい。また本機器で録画された以外のデータは記録しないで下さい。マイクロSDカードは消耗品です。一定回数以上の記録で正常に記録できなくなります。

4) 電源の接続と充電
・カーシガー電源アダプタをスロットに差し電源を接続して使用下さい。
・電池の充電が足りないと動作不良を起こしますので、本機器の電源OFFの状態です3時間程度充電ください。
（※1）LCD 表面は保護シートが貼ってあるので、剥がしてご使用下さい。
（※2）使用言語はシステム設定で言語選択を行い、日本語にして下さい。撮影時刻をわかるようにするため時間設定をした後に使用することを推奨します。
（※3）車種によってカーシガーから電源を常時供給している場合は、降車時に電源ケーブルを抜いて下さい。またカーシガーが無い場合はバッテリー直結ケーブル（別売）を御使用下さい。

5) 電源 ON/OFF
・マイクロ SD カードを入れて電源ボタンを長押しすると電源 ON となります。電源ON状態で電源ボタンを軽く押すとLCD表示をON/OFFでき、長押しすると録画中のファイルを保存後電源が切れます。（電源ONまで30秒程度かかります）
・USB スロットからの電源の ON/OFF 制御により、電源ボタンと同等の動きをさせることが可能です。
・カーシガー電源がOFFになると（電源OFF、駐車監視、取消し）が選択できます。



電源OFF .. 電源をOFFにします。
駐車監視 .. 駐車中に衝撃を受けると1ファイル10秒程度自動録画します。当て逃げなどを記録することができます。
内蔵バッテリーの動作時間は1～2日程度ですので、長時間駐車される場合は使用しないようにして下さい。長時間駐車監視したい場合はバッテリー直結ケーブルを使用ください。
取消し .. 操作をキャンセルします。

・自動録画が設定されていると、次回の電源ONにより自動録画が行われます。

6) リセット
動作が不安定な場合、リセット穴にクリップの先端等を差し込むことにより、リセット処理を行います。

2. 基本操作方法

- ・画面をタッチすることで操作できますので、メニュー表示に従って操作して下さい。
- ・録画データは古い物から順番に上書き消去されていきますが、ファイルロックされているものは消去されません。



録画 スナップ 再生 設定 表示モード 撮影角俯瞰図

録画 .. 動画の撮影開始/終了をします。
スナップ.. 写真を撮ります。(スナップショット)
再生 .. 記録したデータを再生します。(録画中は表示されません)
設定 .. 各種設定をします。(録画中は表示されません)
表示モード .. 4つの表示モードを選択します。
ロック .. 録画中に表示され、押すとファイルロックされます。

3. 録画・スナップ

録画データは球面モードで記録され、4つの録画機能があります。
1) 手動録画(保存フォルダ:A)
録画を押すと録画を行います。
2) 常時録画(保存ホルダ:A)
エンジンをかけてから切るまで、連続録画を行います。
3) 衝撃検知録画 (保存フォルダ:SOS)
衝撃を検知後、10秒程度のデータを録画します。
ファイルロックされ上書き記録で消去されません。
4) 写真記録(保存フォルダ:PIC)
スナップを押すと写真を記録します。
バックカメラ画像はホルダ:Bに保存されます。

4. 再生

再生を押すと再生一覧画面が表示されます。
表示したいファイルを押すと再生されます。
長押しするとファイル削除されます。



メインカメラ

バックカメラ

写真

ファイル再生画面で再生操作を行えます。



ファイル戻し 再生/一時停止 ファイル送り

5. 設定

“記録”、“システム”をタッチして画面を選択後設定下さい。

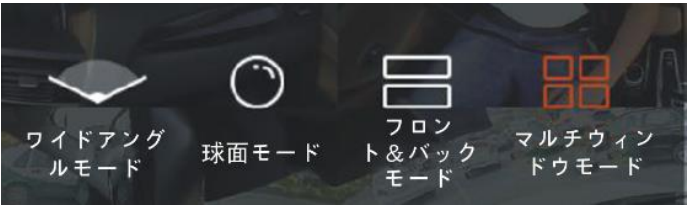


常時録画・・・常時録画時の1ファイル当たりの録画時間を設定します。
Gセンサー・・・衝撃センサーの感度調整
自動録画モード・・・電源ONで自動録画開始
音声記録・・・音声録音の有無
バックカメラ鏡像・・・バックカメラの左右を反転します。
スクリーンセーバー・・・無操作時の画面自動OFF設定

6. 表示モード



表示モードを押すと4つの表示モードを選択できます。



＜ワイドアングル＞

＜球面モード＞



＜フロント&バック＞

＜マルチウィンドウ＞



- ・画面内でスライドタッチすると画面表示範囲が動きます。(ワイドアングルモードを除く)
- ・バックカメラ画像は画面上に別枠で表示されます。モードに合わせてカメラ位置を変更してご使用下さい。
- ・バックカメラの画面をクリックすると全画面表示します。

7. PCで再生

マイクロSDを抜いて、PCで再生ください。

＜写真＞

PIC フォルダ内のファイルをクリックして再生します。

＜動画＞

球面モード表示のまま再生する場合は、通常の動画プレーヤーで再生できます。

各種表示モードで表示したい場合は、マイクロSDカード内のVesee_setup.exe という球面データ再生用アプリケーションにより再生します。

1) アプリのインストール
画面指示に従いインストールください。

2) 再生

インストールされたアイコンをクリックして再生ください。



画角の変更

サブウィンドウ内で“選択ファイル”によりファイルを読み込んで、画面上の丸印を動かして表示範囲、表示角度を調整して下さい。



サイズ変換出力

カメラ方向、カメラモードを変更して画像を変換して出力します



下段のメニューをクリックして操作ください。

8. よくあるトラブル

- ・録画出来ない。画面表示しない・・・充電操作、リセットを行ってください。
- ・機器動作が不安定・・・充電が不十分な場合起こりやすくなります。3時間程度充電後使用下さい。またリセット操作により復帰する場合があります。
- ・録画がうまく行われない・・・マイクロSDカードのクラスを確認し、機器にてフォーマットを行って下さい。
- ・繰り返し録画されない・・・ロックファイルが一杯になると記録できなくなるのでファイル削除ください。

9. 仕様

仕様は予告なく変更される場合があります。

(同梱物) 本体、スタンド、カーシガー電源アダプター、取扱説明書。
型番: CAR360-TF-S (バックカメラ無し)、
型番: CAR360-TF-SB (バックカメラ付き)
(マイクロSDカード、バッテリー直接接続ケーブル、通信用USBケーブルは付属していません。)

レンズ視野角	約170度	モニター	4インチ TFT800*480
タッチパネル	有り	静止画	最大 1920*1440pix JPG
メモリー	マイクロSDカード最大 32GB、クラス10以上		
ビデオ録画	1440*1440PIX,,25fps	バックカメラ	VGA、約60度
静止画	最大 1920*1440pix JPG	音声記録	有り
使用環境	温度0～60℃、湿度10～80%		
電源	DC5V(USB)	本体サイズ	約 128×88×32mm 約 160g

10. サポート

WEBダウンロード、注意事項、サポート要項はホームページを参照ください。
www.broadwatch.jp

電話対応は混み合いますので、メール対応を推奨します。

＜メール＞ support@broadwatch.jp ＜電話＞ 050-3786-0010

(平日10～17時。話中の場合はコールバック対応です)

型番 CAR360-TF-SB



株式会社ブロードウォッチ

BROADWATCH 本社 〒107-0062 東京都港区南青山2-11-13 南青山ビル4F